

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
20ページに掲載している広報ク
イズの答えと一緒に、気ままなひ
とこと、ちょっと言いたいひとこ
とを、お待ちしております。

読者の伝言板

● 広報あきたを読んで、9月
からボランティア活動を始め
ました。週1回の活動ですが、
生きがいを感じています

(お猿こまちさん 56歳・横森)

● 先日、エリアなかいちに行
ってみました。大勢の人が来
ていてにぎわい広場では催し
物が行われてた皆さんの笑顔
があふれていてうれしかった
です。これからもいろいろな
催し物を工夫していただいで
駅周辺がますますにぎやかに
なればと思います

(赤とんぼさん 59歳・茨島)

● 5月からウオーキングをし
ていますが、今年の夏は今ま
で経験がない暑さで少々バテ
気味になりました。涼しくな
り雪が降るまで頑張ります

(せいちゃん 57歳・御野場)

● 今年、母が初めてプチトマ
トの栽培に挑戦しました。私
は少ししか採れないと思って
いましたが、予想以上に採れ
て母は大喜びでした。すつか
り自信がついたようで、「何
でもできるよ!」と、来年に
向けて意気込んでいます

(めぐめぐさん 39歳・旭南)

● ごみの減量に日々努力して
います。以前よりごみ袋のサ
イズを小さくして、なるべく
コンパクトにまとまるよう
にしています。今後は生ごみ
もつと少なくするよう努力し
たいです(マッキー☆さん
40歳・八橋)

● (家庭ごみの有料化が始ま
ってから)本当にごみの袋が
家庭ごみの日に少なくなつた
と思います。みなさんがんば
つてるんだなあ…と、私も心
して減量に頑張る気持ちでい
っぱいです

(レディママさん 45歳・槽山)

● ごみ減量について、私は2
年ほど前から努力していま
す。食品トレイと牛乳パック
は、使用後きれいに洗って、
買ったスーパ―に返します。
生ごみは、夏は家庭菜園用
土の中で熟成させています。
冬は果実の皮は陰干ししてか
ら風呂に入れて利用した後、
水を切ってからストープで乾
かしごみ袋に入れて、そのほ
かは水切りして5日間乾かし
てごみ袋に入れます。雑がみ
は広報あきたを参考に区分し

地域の話 おしえて!!

御所野交流センターの「ふれあいまつり」

秋の一日、みんな笑顔で交流

動物たちもネ!



かわいいネ!

9月29日に御所野交流センターで東日本大震災復興支援チャリ
ティーイベント「ふれあいまつり」が開催されました。ふれあい
動物園や屋台、フリーマーケットが並び、地域の高齢者や子ども
たちが、うさぎや犬と遊んだり屋台を楽しんだりと交流を深めま
した。子どものはしゃぐ声、お年寄りの笑顔、そして愛くるしい
動物たち…。何気ない情景にほっと心が和むイベントでした。

センター長の佐賀正美さんは、「こういう行事は、地域のみなさん
が集まる世代間交流の場になります。これからも子どもの歓声
が聞こえ笑顔が広がる催しを企画します」と話してくれました。

御所野交流センター…多目的ホール、親子プレイルーム、会議室など
があります。利用無料。開館時間は9:00~21:00。☎(826)0671



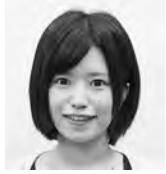
みんなポップコーンの屋台に並び「まだかなあ〜」



おしゃべりかわらばん

みんなで考え行動して

高齢者や子どもの福祉に関心があって参加しました。エイジフレンドリーシティは、みんなが関わって、協力して創っていくものだと思います。みなさんもワークショップに参加して一緒に考え、行動してみませんか。



エイジフレンドリーシティの行動計画を話し合った本間優紀さん(秋田大3年)



エイジフレンドリーシティ(高齢者にやさしい都市)行動計画を策定するワークショップの参加者を募集しています。詳しくは長寿福祉課へ。☎(866)2095



初めて稲刈りを体験したマイケル・ルーカさん(国際教養大3年)

昔ながらの稲刈りにTry!

稲刈り道具(カマ)を持つのも初めてだったけど、意外と「easy」でした。でも長い時間作業すると、とても疲れそう…。農家のかたは毎日大変ですね。日本の古い伝統に触れられて楽しかったです(詳しくは最終面で)。

秋の雄和で気分最高!

ダリア園では青空と美しい花々に囲まれて最高!なかなか行けなかった雄和を満喫しました(鈴木さん)。

おば(鈴木さん)に誘われて参加しました。郷土の偉人、石井露月を詳しく知ることができました(佐藤さん)。



雄和を巡る施設見学会に参加した鈴木さくらさん(左)と佐藤真澄さん

祭り会場で待ってます

20日から始まる文化祭りでは、旭川上流の4町内会がさまざまなイベントを企画してみなさんをお待ちしています。太平山周辺の自然のすばらしさや地域の伝統文化などを、私たち地元町内会と一緒に体験しましょう。



「まんたらめの里いきいき文化祭り」に藤倉町内会から参加する鈴木喜悦さん

まんたらめの里いきいき文化祭り

10月20日(土)~28日(日)、ザ・ブーンで

4町内会の企画は次のとおりです。その他のイベントや開催時間など、詳しくは太平山観光開発へお問い合わせを。☎(827)2002

藤倉町内会▶昔遊び。21日、22日

松原町内会▶補陀寺住職の講話。21日

丸木橋町内会▶丸木橋の魅力を展示。21日

仁別町内会▶ペン立て、リース作り。20日

て資源ごみに。これで(家庭ごみ)半減しています。できれば、有料化しなくてもみなさん、このようにしてほしいものです
(わんちゃん 65歳・横森)
●市役所の噴水が撤去されると知り、とても寂しい気持ちです。エアコンがなかった子どものころ、夕涼みを兼ねて、よく母とライトアップされた噴水を見に行きました。風が強いといちばん高くなった噴水が体にかかりキヤーキヤー騒いでいたのが懐かしく思い出されます
(どんさん 43歳・御野場)

係からひとこと
「障がいの特徴の一つ」という言葉があります。頭では分かりますが、なかなかそう思えないなあと感じていました。ですが、今号の取材を通して、「障がいの特徴」と自然に思うようになりました。障がいのあるなしは、背が高い低いのようなもの。また、どんな人にも得意なことと苦手なことがあり、障がいのために「できない」ということを「苦手」と考えれば良いということをお会いしたみなさんから学びました。
この気持ちを忘れず、ずっと大切にしていきたいと思います。
(直樹)



職人さんたちが手際よく作業

職人さんたちがみんなの集会所を修繕

9月30日、秋田建築労働組合青年部のみなさんが、ボランティアで泉地区の秋操近隣公園集会所の壁や雨どいの補修、柱の塗装などをしてくれました。同青年部は平成14年から毎年、公民館や保育所など市の公共施設の修繕を行っています。